

令和4年度（2022年度）第1回生徒指導連絡協議会

令和4年5月19日（木）、稚内大谷高校において「第1回生徒指導連絡協議会」が開催されました。管内の生徒指導を担当する先生方が参加し、生徒指導に関する各学校の現状や課題の情報共有や、児童生徒が安心して学習に取り込むことができる環境づくりに向けた協議を行いました。

日 程：令和4年5月19日（木）
参加校：北海道稚内高等学校（全・定）
北海道豊富高等学校
稚内市立稚内中学校
稚内市立稚内東中学校
稚内市立稚内南中学校
稚内市立潮見が丘中学校
豊富町立豊富中学校
豊富町立兜沼小中学校
助言者：稚内警察署
宗谷教育局

本協議会の趣旨

- ①学校における生徒指導に係る生徒指導の現状と課題の共有
- ②各課題に対する効果的な取組に関する協議

協議の中で先生方から出された意見（一部抜粋）

- ①地域の方やPTA等の意見を聞きながら、社会の実情にあった校則の改定に取り組んでいる。
- ②関係機関や保護者との連携を大切にし、児童生徒が抱える問題解決に取り組んでいる。

教育局から（一部抜粋）

各学校においては、生徒指導の充実に向けて以下の観点を大切にしてください。

生徒指導と教科指導は同時に行われている。

- ・「わかる授業」で、生徒の主体性を育成する。
- ・「共に学び合う授業」で、思いやりのある心や態度を育成する。
- ・「言語活動が充実した授業」で、生徒のコミュニケーション力や豊かな感性を育成する。

